

秋葉就一の県政レポート No.35



八千代市大和田新田312-9-201

<http://shuichi.akiba.coccan.jp/>

↑ web

TEL 047-489-5406 (fax5407)

電子メール: akibasanka@yahoo.co.jp

FB 等裏面

1月28日に埼玉県八潮市で発生した流域下水道管の老朽化が原因と見られる道路陥没事故を受け、秋葉は千葉県県土整備部に対し、県内の流域下水道管の老朽化状況及び周りの空洞の有無の緊急かつ徹底した調査・検査を強く要望しました。



11月27日 一般質問中の秋葉

★秋葉就一の予算委員会質疑の予定★

- ・日時：2月13日（木）午後3時半頃～3時55分に開始予定
 - ・場所：千葉県庁同一敷地の県議会本会議場、傍聴事前予約不要
- 以下の URL から動画視聴可能 「千葉県議会 中継」で検索↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/chuukei/>

住み続けたいと思える千葉県に（八千代市から）

秋葉の予算委質疑予定項目から

1. 新県立図書館等複合施設整備について

今から30年ほど前には、県立中央図書館が、八千代市内に県が整備予定（当時）だった新川東岸（村上側）の県立広域公園に移転新築の予定だったが、21世紀初頭に県が断念。2019年8月には、県が新たな基本計画を発表し、現在の県立中央・西部・東部の3図書館と、県庁すぐ西側の文書館の合計4つの建物の機能を1ヶ所に集約した複合施設を県立青葉の森公園内に整備する方針が示された。2023年5月には、基本設計の概要が公表。3階建てで延床面積約19,000㎡、収蔵可能冊数約270万冊となる新県立図書館等複合施設を2029年度中の開館目標で整備していく計画が示された。

本年1月10日発表の県の新年度当初予算案は、知事選挙を3月16日に控えて骨格予算とし、選挙後の6月補正で新規事業等の肉付けをするという説明が年内にあったので、この建設費の計上時期が注目されていたが、結局、当初予算案に継続費（工事費の支払いは2026年度からだが、入札はその前年度に行うための予算措置の手法）という形で総額約32

0億円と記されていた。建設工事費に限ると総額約295億円だが、延床面積で割ると平米単価が約155万円という高さだ。今回の当初予算案での他の新規施設建設と比べると、天井の高いスポーツセンター体育館と2つの合同庁舎を除けば、概ね平米単価は60～95万円の範囲にあるので、高さが際立つ。軟弱地盤ではないが免震構造にし、備え付ける本棚等や自動書庫などが建設費に含まれるためやむを得ないのかもしれないが、それにしても高い。その理由を問い質す予定です。

また、自動化書庫の位置等が、職員の肉体労働を最少化し、利用者の利便性を最大化するような設計となっているかも確認する予定。

今後は、デジタル本棚（単にネットで検索できればいいではなく、ネットでも本棚状態で見られるようにすることで、検索機能では同時に表示されない、探していた本と類似テーマの別の本の存在に気づくことが可能となる）等を要望予定。

意見書案採決日：12/11	秋葉	自民党	公明党
企業・団体献金の全面禁止	○	×	×
従来の健康保険証廃止撤回	○	×	×